

Case2

術前



術直後



術後

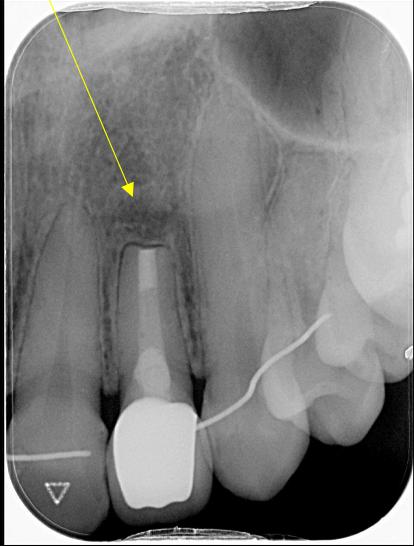
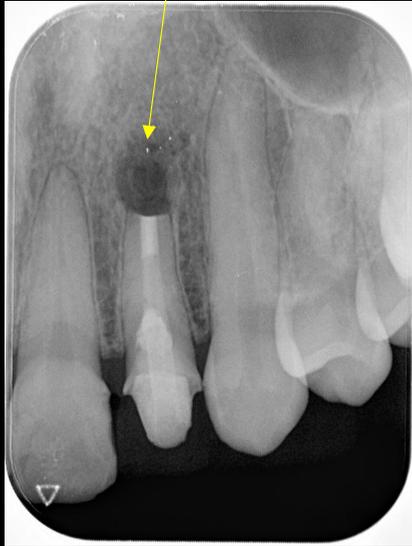
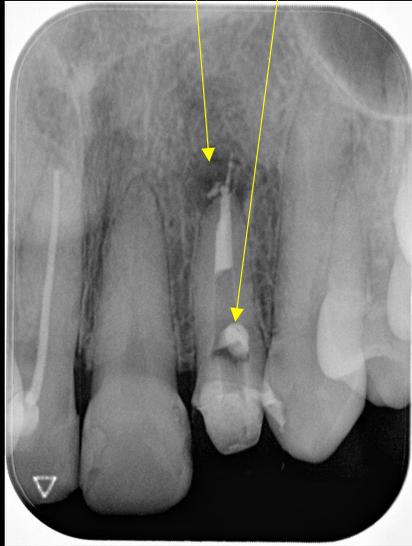
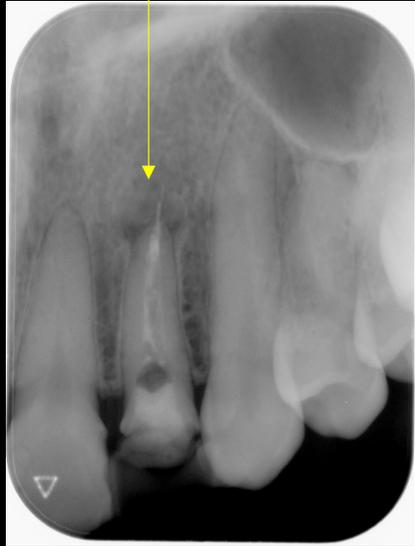


根尖より充填剤が飛び出ており、透過像が見られる

根管再充填と穿孔部封鎖 (MTA)

根尖切除と肉芽の除去

根尖部の透過像は消失し歯槽骨が再生している



術前

穿孔部封鎖

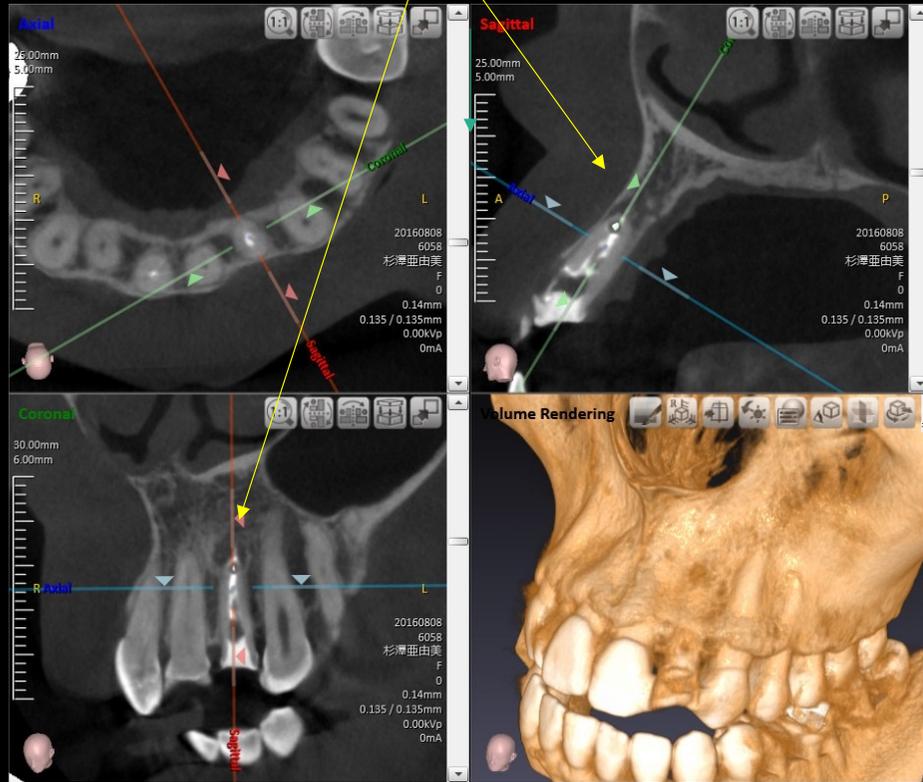
歯根端切除

術後

セラミックセット

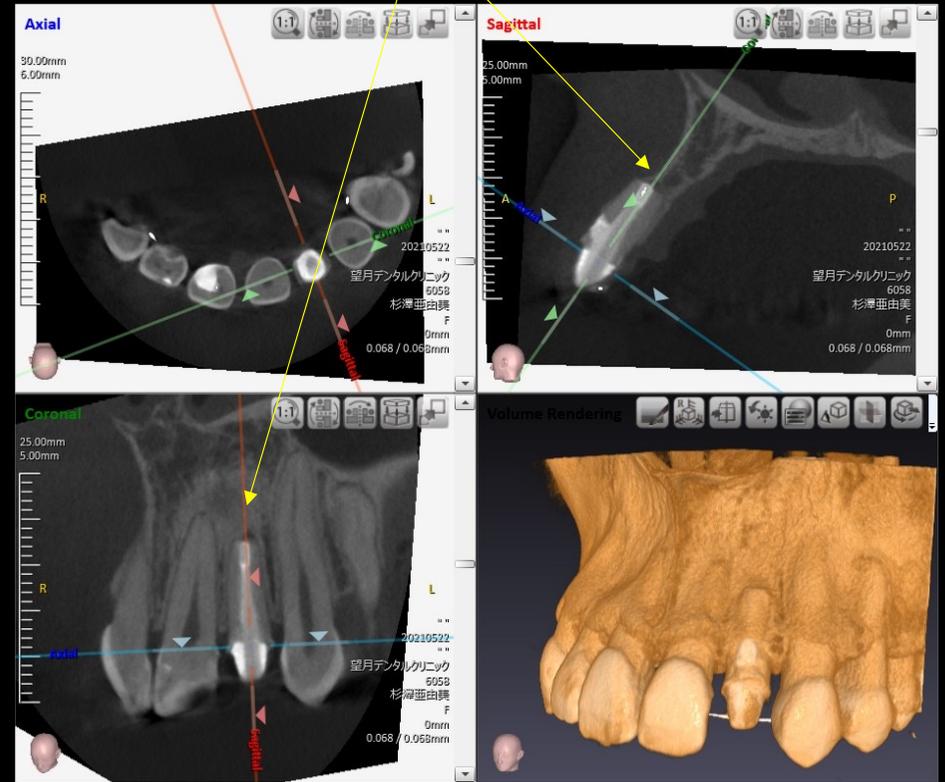
Case 2

根尖部に透過像が見られる



術前

根尖の透過像は消失傾向



術後

治療内容

他院で根管治療後、歯の根元が痛むとの主訴で来院。不良な根管治療により根管充填剤が根尖から突き出ており周囲に感染所見が認められた。術前CTから根尖部の状態を把握し、さらに根管上部に穿孔部も確認した。再治療にマイクロスコープを用いて穿孔部をMTAで封鎖した後、根尖部の充填剤を除去したが根尖孔外に充填剤が残ってしまったため外科的な処置（歯根端切除術）を併用して感染源を除去し、根尖部の歯周組織は治癒した

治療期間

一回の治療（1～2時間） 3か月半

費用の概算

マイクロエンド 13万2000円 / 歯根端切除手術 11万円 / ファイバーコア
2万2000円
仮歯 6千600円 / セラミック冠 16万5000円（全て税込み）

治療後の経過

通常根管治療で症状の改善は見られたが違和感が残っていた。外科的処置後1ヶ月後には違和感も消失し6ヶ月後には根尖部歯周組織の再生所見が認められた。矯正治療も行っていたため、治療終了後セラミックスを装着して現在も安定した状態を維持している。

主な副作用

歯根が短くなっていることによる歯牙動揺の危険性